

議員 シブリ美術館やバス乗り場などへの案内の表示が分かりにくいようだ。案内表示は、三鷹駅の改札を出て南口へ歩いていくと正面にあるが目線に入りにくい。三鷹駅南口デッキは市の玄関口である。デッキ上の印象は市の第一印象となる。改札を出てデッキの方へ歩いていく真正面にシブリのキャラクターの看板を

子育て世代が暮らしやすいまちづくりについて



にし色のつばさ **野村 羊子 議員**

議員 2006年3月にまとめられた「公設民営保育園運営評価委員会報告書」の活用について伺う。

健康福祉部長 報告書をもとに検証と指導を徹底している。多様なニーズを持つ市民の期待にこたえたい。

議員 '07年度から三鷹駅前保育園の委託業者が変わった。事業者変更の際に、保護者、職員、市民への説明はどのように行われたか。

第二副市長 保護者への説明会を5回行い、職員もほぼ全員が自身を引き継いだ。また、議会の委員会等に一定の説明をしている。

議員 '07年4月「全国学力テスト」が実施された。文部科学省は学校別の成績等

設置し、シブリ美術館への案内表示とすれば、分かりやすい案内となり市のイメージアップにもつながる。案内表示の改善に努めよ。

都市整備部調整担当部長 目的の地まで迷うことなく円滑に到達できるように、案内表示の改善・改良について、市の玄関口として景観にも配慮しながら、継続して検討していきたい。

公表しない方針だと聞いています。本市の対応を伺う。

教育長 結果は児童・生徒に返却し今後の学びに役立てる。学校を序列化するような公表は考えていない。

議員 今後の外環道建設計画の進め方や全体スケジュールの予測について聞く。

第一副市長 一つひとつ丁寧に段階を踏んで進めるほうが、市民参加型の道路づくりになると考えている。

議員 外環道事業の進行状況が、段階ごとに市民に情報提供され、そのことが担保されると考えていいか。

第一副市長 国・都の回答も、三鷹市の要望に沿った形で地域住民の意見を聞きながら進めていく考えた。

数十年先の視点で今から改革を進めよ



にし色のつばさ **半田 伸明 議員**

議員 少子高齢化の進展は、生産年齢人口の減少と高齢者の増加をもたらす。

税収減少と福祉経費の増大が予測される中、どのような市政運営をするのか。

市長 市民や事業者の魅力的なまちづくり、行財政改革の着実な推進による適切な財政運営を進めていく。

議員 税収増を図るには、生産年齢人口をいかに三鷹に引き込むかが課題だ。将来の若い世代が魅力を感じるようなまちづくりが必要だと考える。そのための事業の財源をねん出する観点から、行財政改革や協働が必要になるのではないか。

生産年齢人口の増加への方策について、見解を伺う。

市長 教育・子育て支援のまちづくりを推進している。どの世代にとっても安心して住みやすいまちづくりが必要だと考える。

議員 公共サービスの担い手が多様化する中、市の役割は何だと考えるか。

市長 多様な主体が提供するサービスを調整・マネジメントして、最適なサービスを実現することである。

議員 生産年齢人口の増加を図るには魅力ある教育の展開が必要だ。対策を三鷹教育長 小・中一貫教育校の全市展開、幼保小の連携、地域ぐるみで自立した学校づくり等を推進していく。

その他の質問 住みよいまちづくりについて

相次ぐ個人情報流出 本市の対策は万全か



にし色のつばさ **嶋崎 英治 議員**

議員 愛媛県愛南町をはじめ、自治体が続く個人情報流出の漏えい事件が相次いでいる。愛南町住民の個人情報流出した経緯は、町村合併に伴う個人データの統合作業を委託された業者が契約に違反して業務を再委託し、そこで従業員個人のパソコンから情報が流れたものだ。三鷹市は委託先をどのように管理しているか。

企画部長 委託契約書に罰則条項を掲げるとともに、再委託をする場合は事前承諾制をとっている。やむを得ず個人情報提供を求められる場合は、職員が必ず立ち会うこととしている。

議員 石油の高騰が続く中で、廃プラスチックの資源としての見直しが進んでいる。焼却など従来型の処理から資源化へ切りかえる自

心して住みやすいまちづくりが必要だと考える。

議員 公共サービスの担い手が多様化する中、市の役割は何だと考えるか。

市長 多様な主体が提供するサービスを調整・マネジメントして、最適なサービスを実現することである。

議員 生産年齢人口の増加を図るには魅力ある教育の展開が必要だ。対策を三鷹教育長 小・中一貫教育校の全市展開、幼保小の連携、地域ぐるみで自立した学校づくり等を推進していく。

その他の質問 住みよいまちづくりについて

本号に関するお問い合わせは、議会事務局までご連絡ください。

電話 44-10249

FAX 45-11031

採択された請願のその後

市議会では採択された請願は、市長、教育委員会などの市の各機関、または内容により国や都などの関係機関に送付されます。

平成19年3月28日、市から議会に報告のあった平成18年中の請願の処理経過と結果は、次のとおりです。

コミュニティバス 新路線について

【請願要旨】
三鷹市上連雀一丁目地区の住民は路線バスがないため、日々の生活で大変自由を感じており、通勤、通学、通院など地区内を済まない用事が多く、必然的に武蔵境駅北口または三鷹駅北口に行くことになり、特に悪天候のときは難儀です。そのため、この地区に路線バスが運行されない現状では、何とかこの地区を通るコミュニティバスが運行されることを切望します。

【請願】
児童扶養手当の減額率の緩和に関することについて（18年第3回定例会で採択）

【請願】
固定資産税における償却資産に関する意見書提出について（18年第4回定例会で採択）

年	平成17年		平成18年	
	請願	陳情	請願	陳情
区分	7(1)	4	9(2)	3
件数	7(1)	4	9(2)	3
上程前撤回	0	1	0	1
取り扱い	本会議即決	3	0	0
	委員会付託	4(1)	0	6(2)
	議場配付	0	3	0
審議件数	7(1)	0	9(2)	0
結果	採択	4	0	3(1)
	不採択	1	0	4
	撤回	0	0	1(1)
	審議未了	0	0	0
	継続審査	2(1)	0	1

() 内は前年以前からの継続分で内数

請願・陳情について

【請願と陳情】
請願や陳情は、市政に関することから直接市議会に要望する方法です。

提出された請願は市議会でも審査され、採択が採択された請願については市長や関係機関に請願書を送付し、その実現に努力するよう求めます。

陳情については、請願のように採択・不採択を決める場合と、提出された陳情のコピーを本会議の際に議員の席上に配付することと定める場合とがあります。どちらの方法にするかは、議会運営委員会でも決められます。

なお、請願には議員の紹介が必要となります。議員の紹介とは請願を議会に橋渡しすることですが、書類上は請願書への議員の署名または記名押印のことを意味します。この議員の紹介がない場合は、陳情として扱われます。

【請願（陳情）の提出方法】

- 1 請願（陳情）のできる人
未成年者や日本に住む外国人、権利能力のない社団、また、市内に住所を有しない人でも請願できます。
- 2 請願（陳情）の書き方（例）
請願（陳情）書は日本語を用い、文書で提出してください。原則として左横書き形式とし、記載事項は次のとおりです。

- (1) 件名
- (2) 請願（陳情）の趣旨
- (3) 提出年月日
- (4) 請願（陳情）者の住所（法人の場合には、その所在地）
- (5) 請願（陳情）者の署名または記名押印（法人の場合にはその名称を記載し、代表者の署名または記名押印）
- (6) 紹介議員の署名または記名押印（陳情の場合には必要ありません）

署名簿がある場合は請願（陳情）書のあとに添付してください。

なお、請願（陳情）署名者は、住所・氏名を記入の上、署名または記名押印をしてください。また、署名者が、請願（陳情）の趣旨に賛同していることがわかるように、各署名用紙に本文と同じ請願（陳情）の趣旨を記載するようお願いいたします。

- 3 受付手続き
平日の午前8時30分から午後5時まで、本庁舎3階の議会事務局で受け付けています。請願、陳情の審議は原則として定例会の開催に合わせて行われます。提出されたから実際に審議を行うまで日数がありますのでご注意ください。